かゝ塩
魯文編
彩霞樓
芳藁画
二十八編下
廣幸梓

假名
ちゑみ
八
蕃
人
作
二十八編上

假名
手本
八
百
人
伝
二十八編上

A 358
1

傳上八犬八廿八編集

一恵齋芳幾画

假名垣魯文録

廣幸版

48-7602

○左題畫取今昔物語載故事而爲序

曲亭の公羽。齒を呑で嶌中より。数百尋の絲を吐出し。八犬の形を織なし。綴る文の綾錦。今昔無双の物語なり。そぶ錦繡を撹せし物を。假名よみとまづきつく其丈二丈七尺ゐ及べるより。琴童女史の手の糸きれて疾く。八歳をふる狸妙椿比丘尼の話説ゐ移らで。立消せんゐ遺憾と看官渇望のるるを厄ゐそれと菊壽堂兼知と編次ゐ輕く。呑とむ童蒙達お花主方注文通回々と嶌くゐ絲の長物ぐろ。織止迄ゐ倦ぬらで。御覽の程を祈ぐ。

假名垣魯文

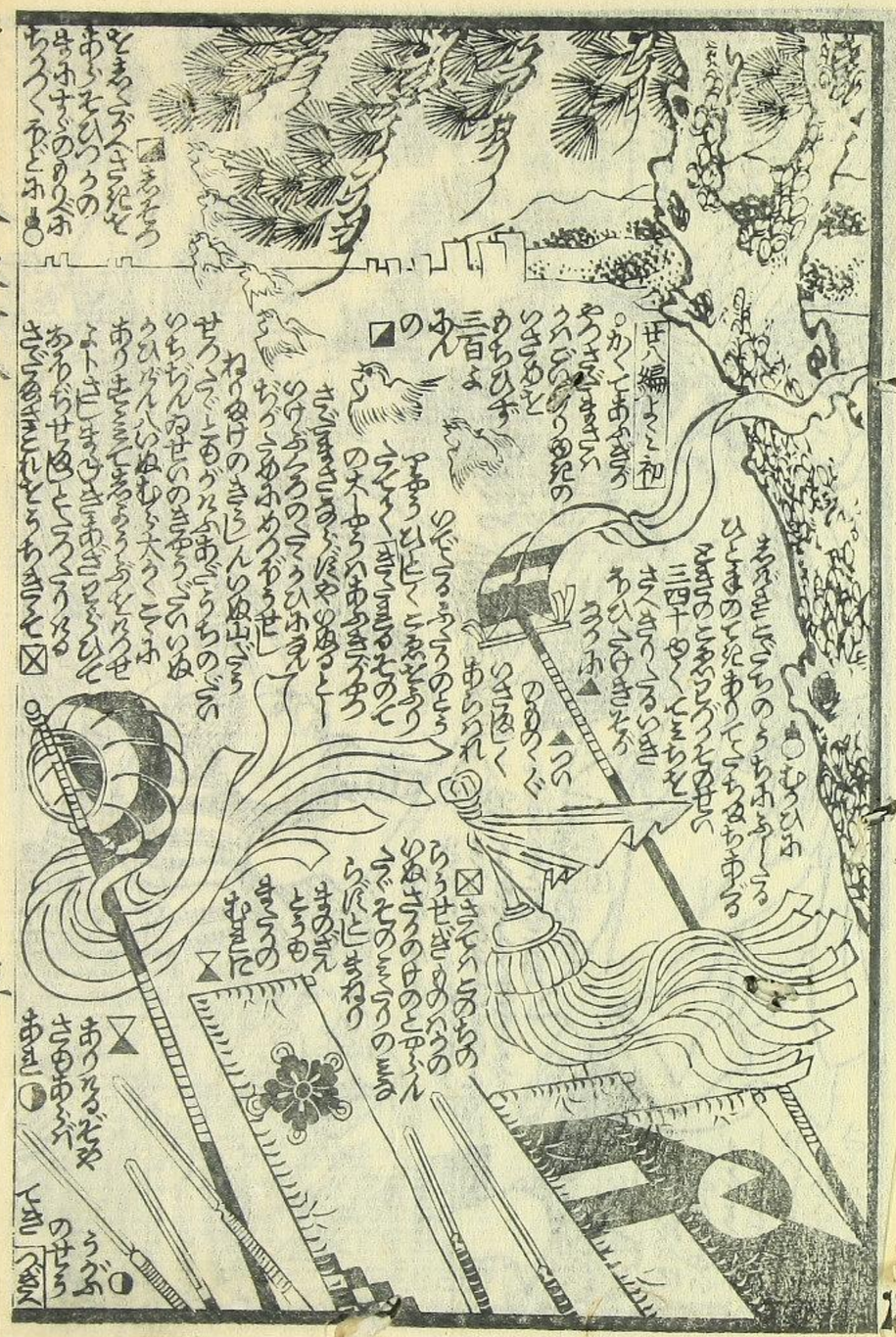
○八百比丘尼妙椿

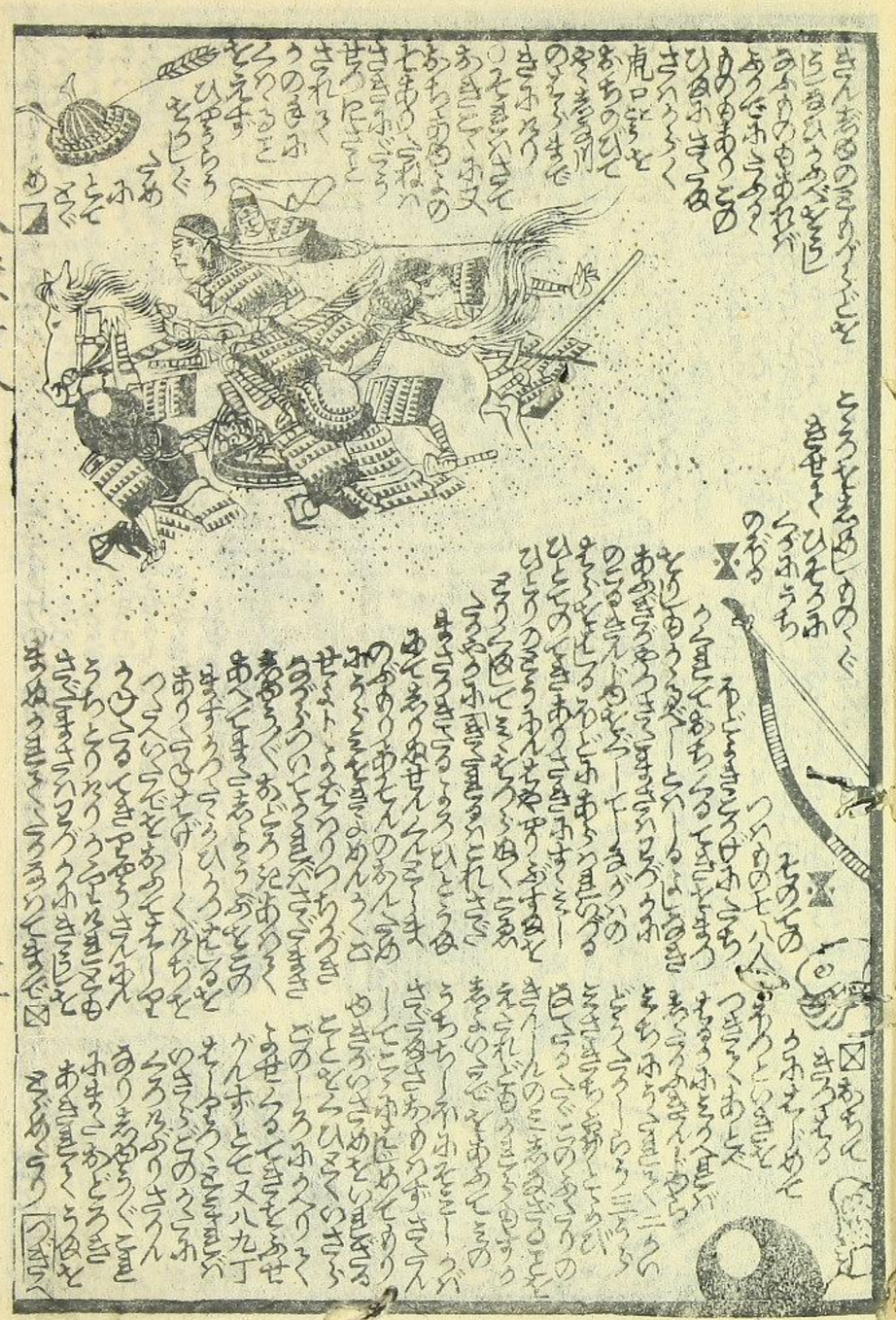
たとこのもの
松のホうぎりル
いさまーや
四ツ足門よ

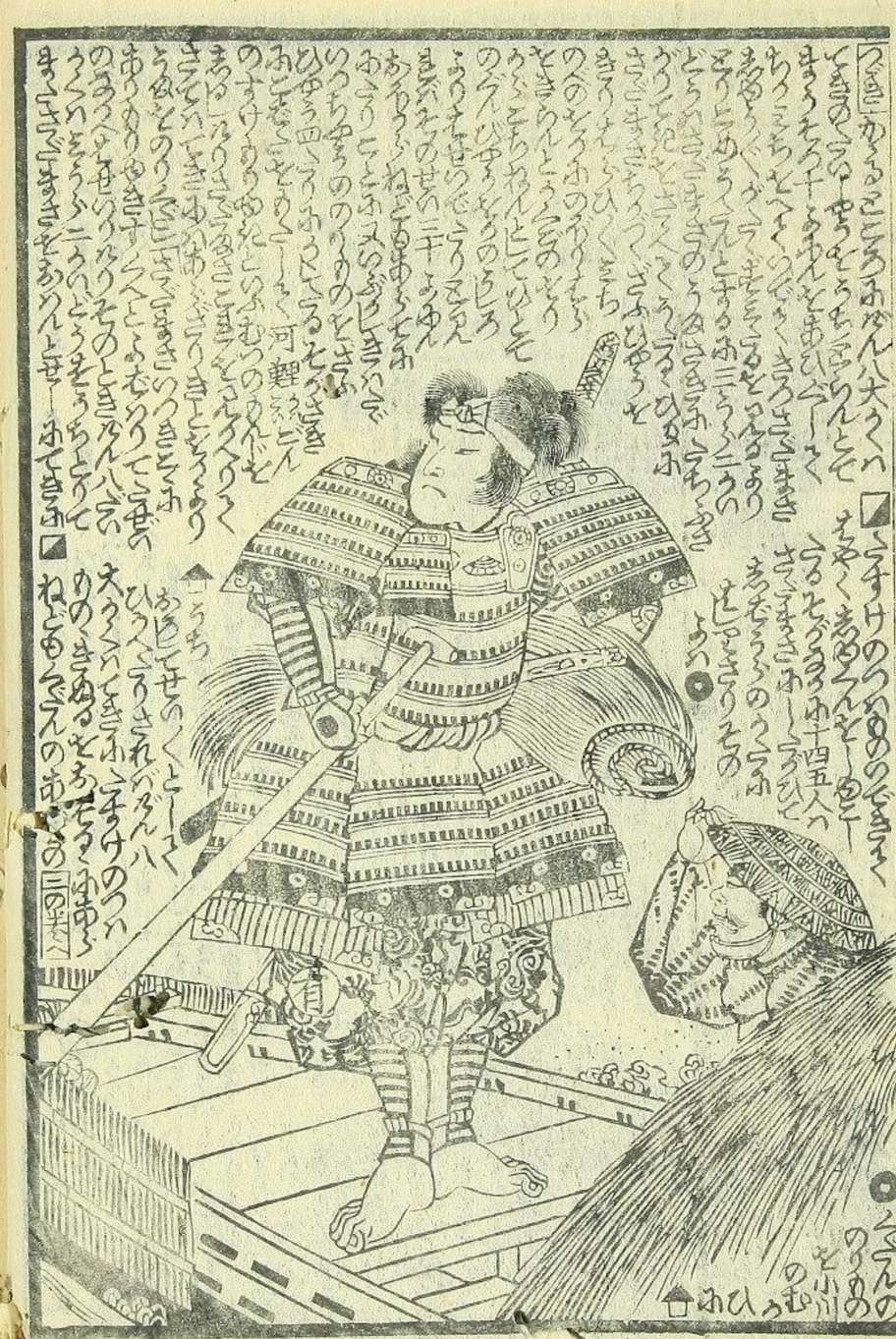
○絵ハ犬江
新兵衛
仁

茅ぬる
美弱
曲ゑ

○蟇田權頭
素藤



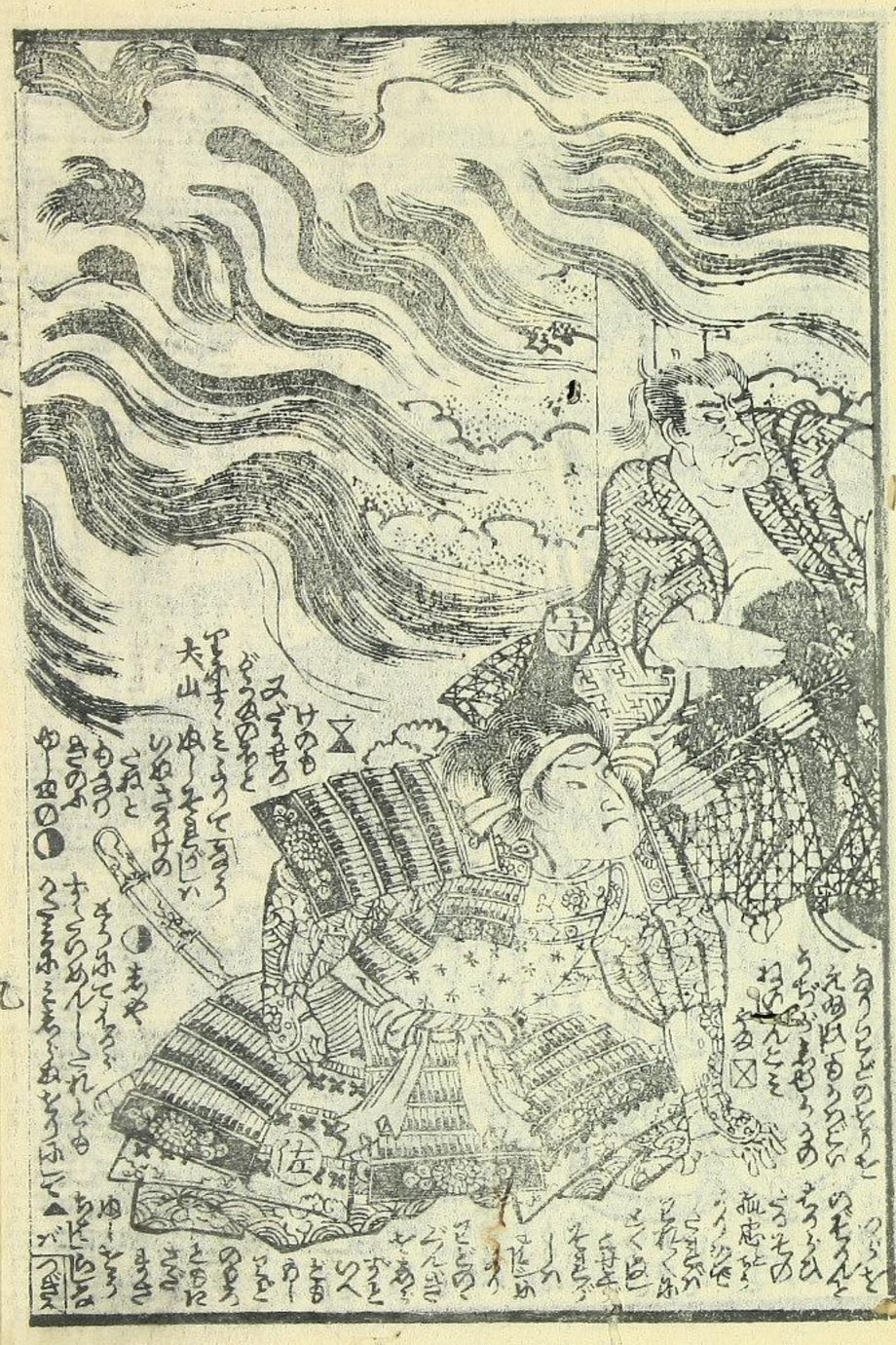




三犬士
鈴の森
四犬士ガ
戰ひの

光景を
浦人ヨ
本文ヨ
あり

鯉權佐守如



魯文録
芳幾畫

名響の義賊八柿木金輔
名誉の孝女八枝三五郎市

朝霞楼芳幾画　瀬川如皐　山々亭有人　恵斎芳幾　合

浪華黄金鶏

三編讀切

梅素玄魚　松湖交来　假名垣魯文　作　河竹其水

「對男の縁の因て戯作劇場を一様の竹林ゑらぬ七軒人が一回五葉を持きりの合作金備の三編冊」

初編　初下り五十ぬ迄　其水作　同十六下ぬ迄　芳幾作　同十二下ぬ迄　其水同十二下ぬ迄　有人作同十下ぬ迄　交来作同十二下ぬ迄　如皐作

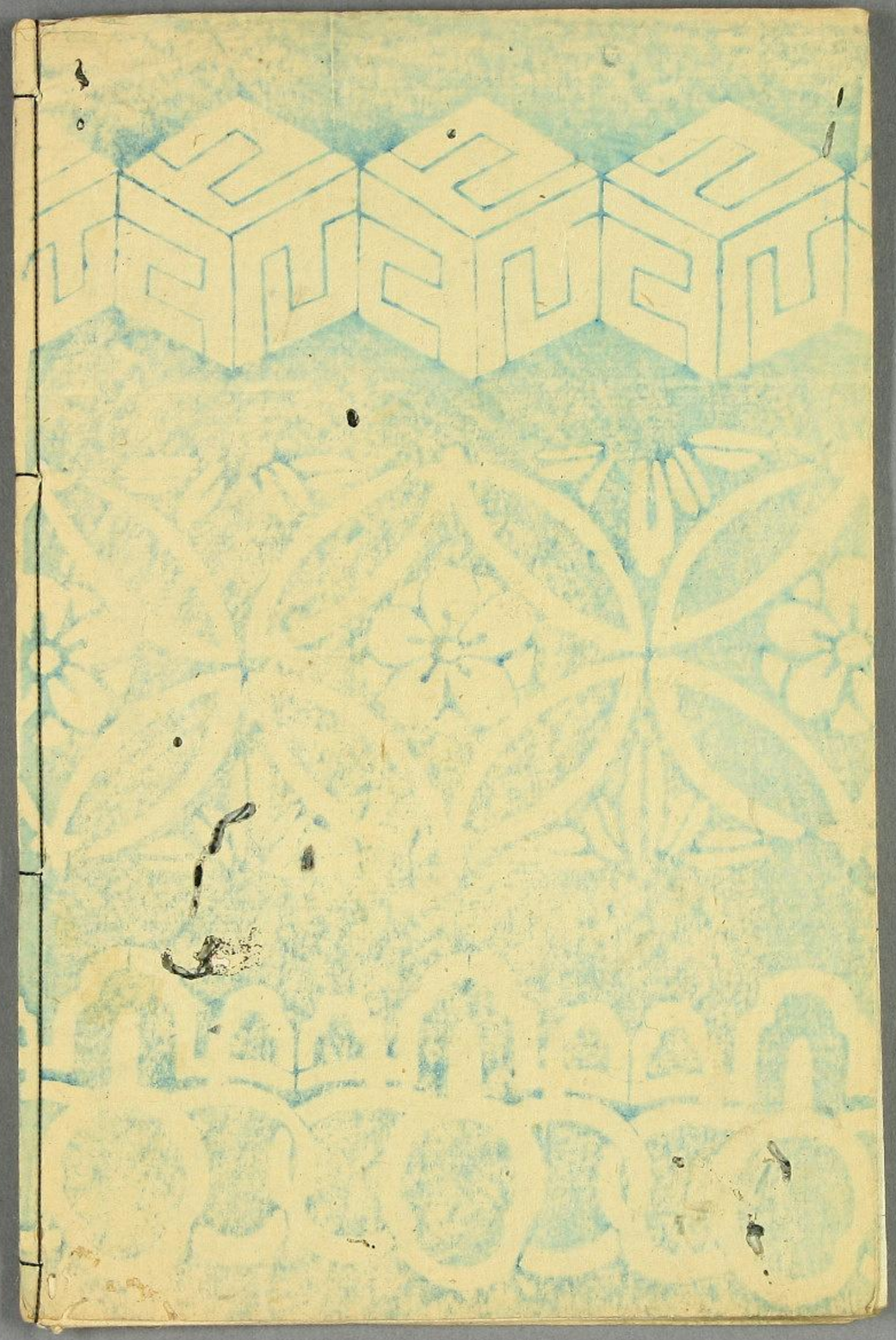
二編　初下り五十ぬ迄　魯文作同十六下ぬ迄　如皐同十五下ぬ迄　魯文同十六下ぬ迄　其水同十二下ぬ迄　有人同十二下ぬ迄　如皐作

三編　初下り五十ぬ迄　交来作同十六下ぬ迄　如皐同十五下ぬ迄　魯文同十六下ぬ迄　其水如斯の持場故定め一豆ふ筆力をはくし浮富藏板のちらぬ以同様御高評を希ふ

北斗草紙四座

江戸深川伏見町
廣岡孫幸助

011702039560



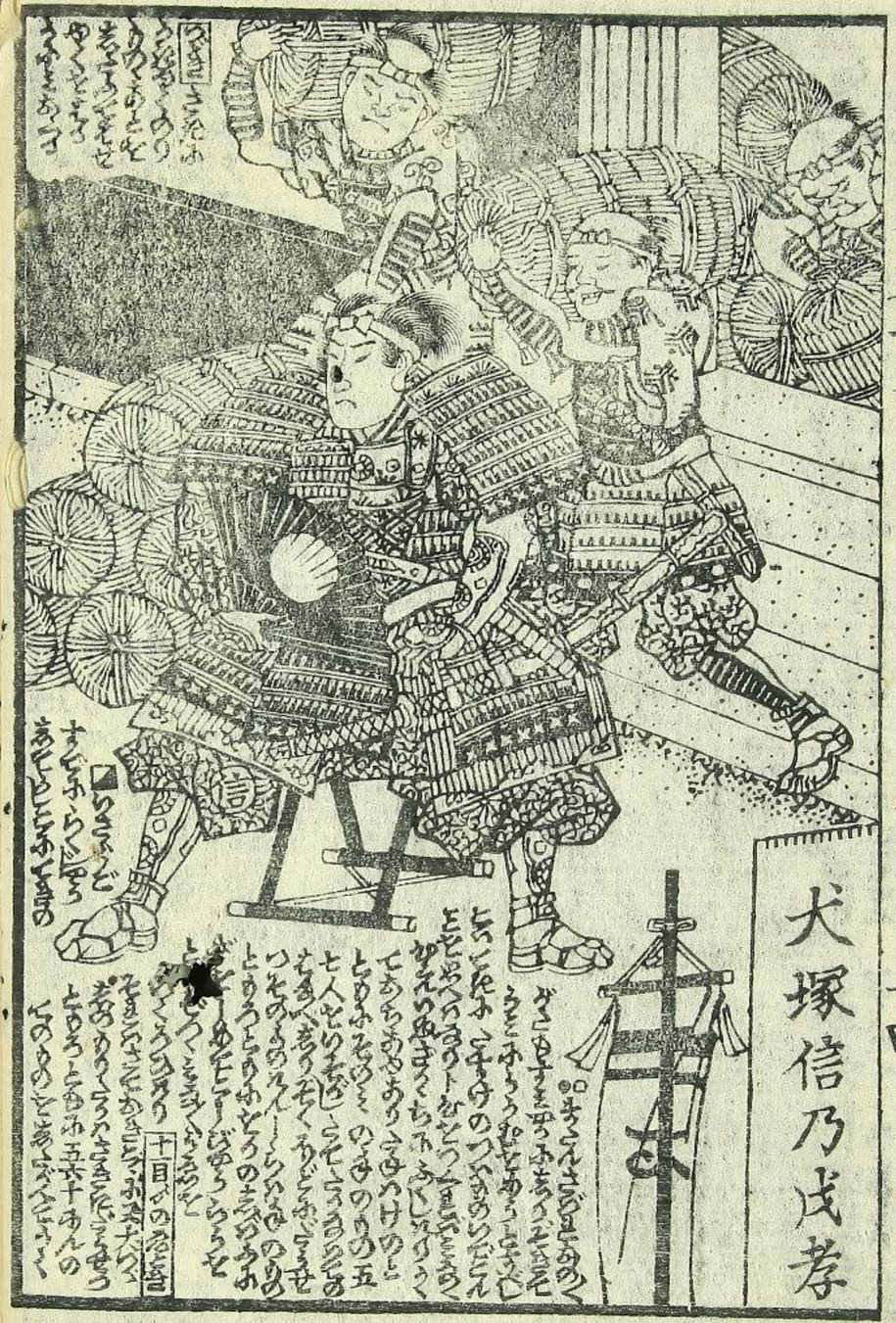
かゝ塩
魯文編
豹変楼
芳幾画
二十八編下
廣幸梓

岡敗
假名讀八丈傳

二拾八編下

魯文録芳幾画

月日　菊壽堂

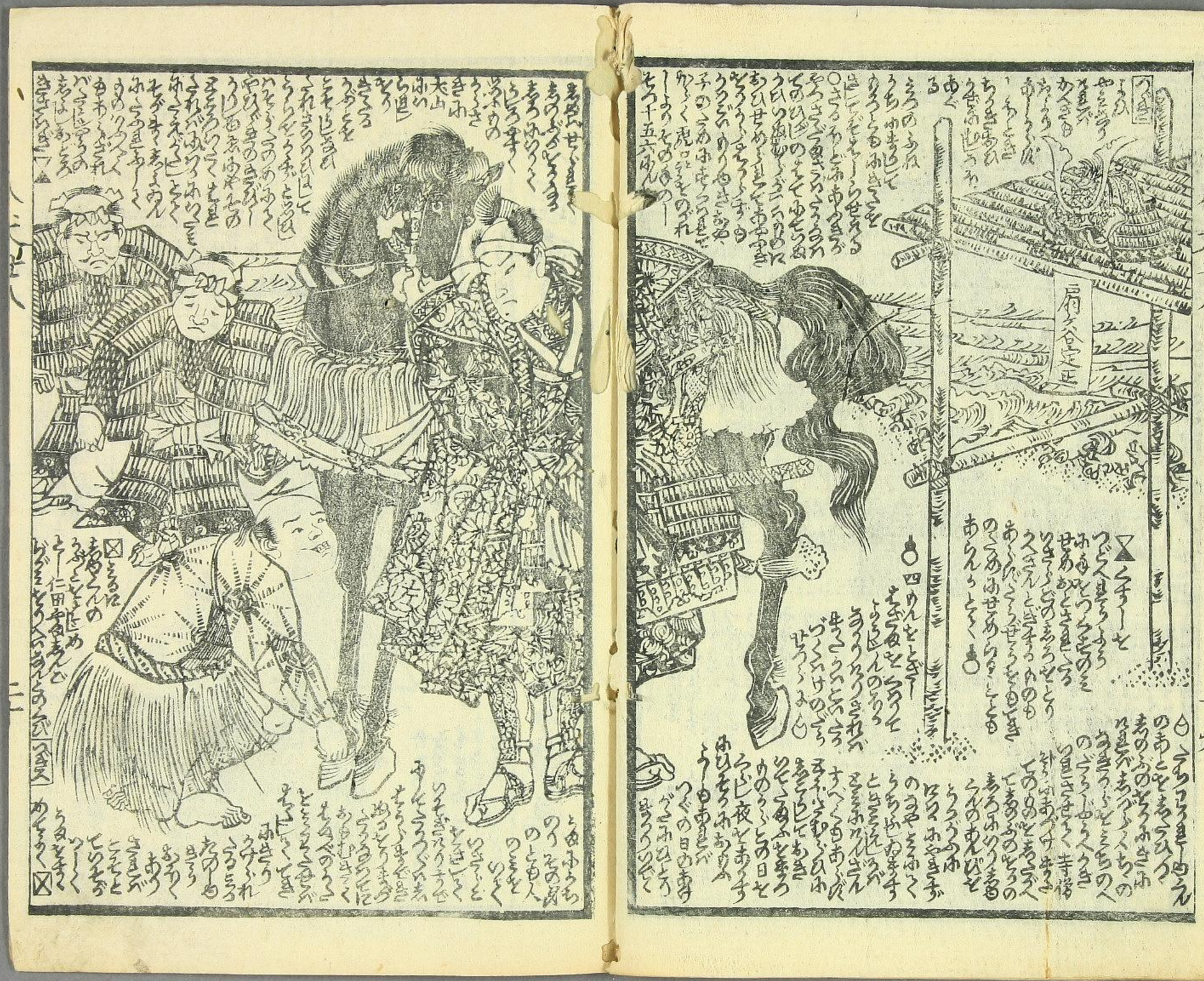


犬塚信乃戊孝

東海道品革尻
扇ケ谷通

有高

七大士



假名垣魯文録

一恵齋芳幾画

志つくぬひ彈

拾編ノ柳亭種彦作
六十編マテ一恵齋芳幾画

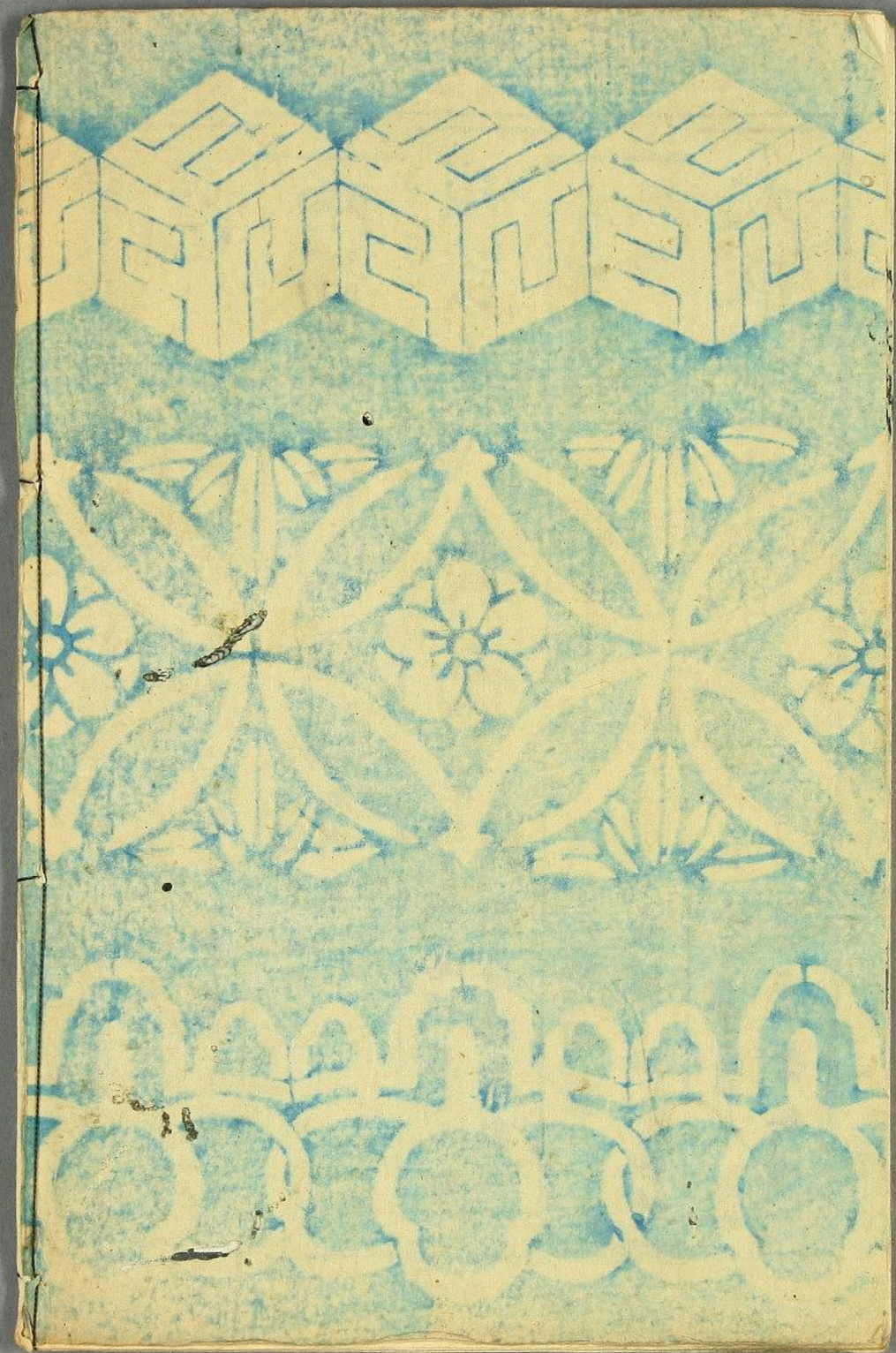
兩面織花田物語　初編ヨリ同　五編迄刷同

假名漢八犬伝　三十編ノ假名垣魯文録　三十五編マテ朝霞樓芳幾画

古今俳優似顔大全　故豐國公羽筆　大錦　白三番續

太平記英勇傳　中錦　山々亭有人記　百番續　恵齋芳幾圖

010190518090



かぶきの
八重垣
二十八篇
仮名垣魯文
蒙求
野雀樵
春のうら